

今月の模範作品

規定課題

筆ペン

古式泳法を体験しよう

武芸の一つとして発展し、水を踏むように足を動かし、両手を自由に使える日本泳法を身につけます。

日時 八月六日(木) 午後二時～三時半

場所 城南体育館 屋内プール

講師 太刀川 進氏(古式泳法研究家)

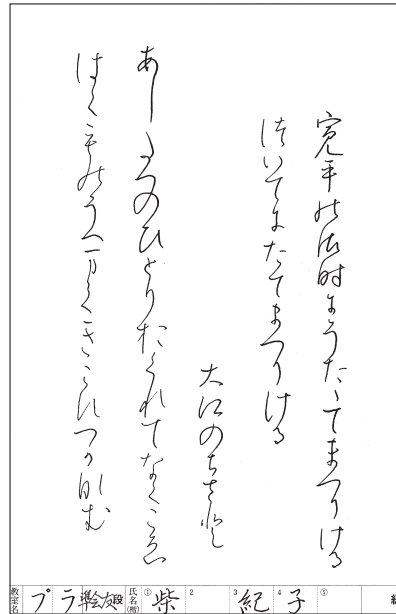
費用 無料

※受講者には後日修了証を発行します

申込み 熊本市市民課(三四一五六七八)

青玄 山崎 昭子

青玄 山崎 昭子 骨格のしっかりした太目の文字で堂々と書けている。行間を程よく取り圧迫感をなくす工夫をして、大変見易い揭示文である。 評 森 嶺雲



プラ 柴 紀子 高野切第三種の特徴である端正な字形で、線質にシャープな筆法を効かせ、潤渾・線の太細も見事な圧巻の作。 評 福原 溪春

随意課題

ボールペン

Y S 柳瀬佐代子 余白を活かした明るい作。同字、同部首の書きぶりの変化等、初学者のよい手本となる。さすがに会友である。

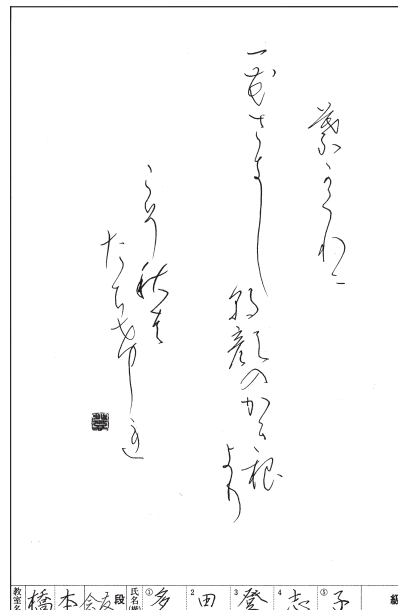
学者、高僧の書といえども、古来傑出したものは、その根底において書法や伝統に立脚して、それを鍛錬し、それを超越して、学と徳とを輝かしたものが多し。大雅も良寛も、山陽も寂庵も、みなそうであった。

評 江口 春陽

Y S 柳瀬佐代子 余白を活かした明るい作。同字、同部首の書きぶりの変化等、初学者のよい手本となる。さすがに会友である。

評 江口 春陽

つけペン



橋本 多田登志子 つけペンによる線の妙味が美しい。遅速の変化が流麗で趣のある表現となり、格調高く雅さ溢れる模範作。

評 荒谷由美子

9月提出競書作品の写真版作品は、9月17日よりホームページに掲載されます。

今月の秀逸作品

—— 規定課題・随意課題 ——
() 内は選評執筆者です。

人二 新井田さゆり 字形、布置よく安定した連筆で仕上げた。速度の変化を学ぶと更によくなる。
(江口 春陽)

星繁 愁 晝 熱
露 重 覺 荷 香
日 坐 繁 愁 晝 熱
露 重 覺 荷 香

書学 井上 昌子 太細の表現、書線の美しさは見事。大変読みやすく、気品高い魅力的な秀逸作。
(佐藤 香蓮)

秋の草白き石嶺の
泡ふのけはひ幽か
に花つけけり

高崎 木村富美江 ゆつたりと伸びやかで沈着に纏め上げた表現が、見応えある気力充実の秀逸作。
(荒谷由美子)

結納くく一萬の寶珠をおとめた
箱を要求していつか——知ること
ができた。藤太郎はさうと知って
すっかり氣落ち——家に歸った。

立身出世、急流の滝を登った
鯉が龍になった伝説から。

み鷹 森田 淳子 /

み鷹 森田 淳子 伸びやかな線による大らかな安定感のある字形で、堂々と書けた規格雄大な作。
(森 嶺雲)

日本の北から南までの氣候を合わせ持つ
山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの
植物の垂直分布がみられる。
香港 立 林 美莉

香港 林 美莉 ゆつたりとした行のリズムが感じられ、気品溢れる作品となった。
(奈良 孝嬉)

秋涼 唐辛子 阿波踊
テラウエア ほおずき
羊 内藤奈々江

羊 内藤奈々江 一点一画をおろそかにせず、堂々と気合のこもった規格雄大な作。
(黒河内月倫)

花火より
けありの音、
静か
なり

芳野 山川智恵子 余白・行間のバランス良く、メリハリのある線で書かれた素晴らしい作品。
(御園生藍珠)

恐竜の化石を発掘しよう!

約1億2千万年前の白亜紀前期の石を割り、発掘体験をします。

日時 8月7日(金)~10日(月)
1日2回開催(各回30名)

10:00~11:00
13:00~14:00

開催場所 恐竜の国発掘ひろば

費用 大人 1,000円
小学生以下 500円

持ち物 軍手、ゴーグル(お持ちの方)
サンダル履きは不可

申込み 勝川市産業推進部
(電話 65-7890)

書学三昧 後藤 祐加

書学 後藤 祐加 行間・字間の取り方が絶妙。丁寧で安定感のある美しい文字に魅せられた。
(奈良 孝嬉)

追浜 菅原奈未様
宇都宮市本町一ハ
佐野市青久保五五四
朝野峻一

休日を利用して登山に出かけます。ベルセウス座流星群の活動極大、三日月と金星の大接近。テントで寝転がながらの天体観測に今からとてもワクワクしています。

追浜 平田 智世 縦の流れよく、行間・余白・字の大きさの調和がとれて、とても読みやすい葉書です。
(佐藤 香蓮)

寛平は成時よりたゞてまつけり
ほしうよなきまつけり

太公のまじし

あーふのひさくむそれてなくま
はくまゆふへいしにいつれむ

源氏物語 卷第拾二 土曜 破部

定平があつうたてまつけ
 けしてまつうけ
 大のこもせ
 あうのひさうならんてと
 けくろくくういふわ

書 二 八 水 田 真 弓

定事ねねふようたてまつりけ
ほりてよたてまつりけ
あ　このひよりわらへてなごころ
はくまぬふりてなごころ

定手は臨時さうだてまつけ
 はいてまたまつけ
 大のちんねし
 あゝこのひどりをたれてぐと
 けくまわつてくまわつていふ

承 公 承 格 本 良

定年 ねねめよりいゝてまうけ
はりてゐたてまうけ
あ うのひよりわかれてすくま
けくまよりいゝねねめよりいゝ

太はのもちし

美紀 小島 六郎 宇字 書

定事は所附よりたてまつつけ
しりてゐたてまつつけ
大にのたまひ
あつたひよりなされてござら
けくまへへへくまへつたむ

福田 八郎 口 真 由 子

定平姓松村よりたてまつりける
ほしてよちてらうつけり
ふねのそすや
あゝうのひよりむすれてなくうら
けくそけううきくといつれむ

水 冬 日 和 杉 松

定平は時よりたゞあつて
けいふとあつてける
あゝこのひよりおれてなくとも
けくまう（一）もこいつれむ

新書 富永屋 宮城 康湖

定平の時よりたゞてまうけ
はいてよたさうりける
太はのもさや
あふのひよりおされてなごも
けくそむふへいさくしつりむ

虎平打候時よりだてまうけ
 けいてよまうけ
 あまのひよりかゝれてなごこ
 けにまうけへりまうけつれむ

公き 保たけ 端はな 山やま 七しち 世よ 公き

定平は何時ようたてまつうけ
 けりてよなてまつうけ
 あゝこのひよりわづれてなごま
 けくまぬつしきこゝろにつしむ

水原かおる

完事の時ふうに、てあつては
ほしてゐたさうつけ

大のこころ

あーそのひやうなれてくると
けろまぶらへんていしつむ

亮平の形跡をうたてまうけ
 はいすまたさうりける
 大ねのまゝし
 あゝこのひよりわかれてなごころ
 けくたふ人へくまにれつつぬむ

寛平の辰時よりたてまつりける
はじめてなほまつりけし
大にのちをかし
あゝこのひびくわづらへぞとこ
はくすばるふとくさういづれむ

三才七世大新すみ江

完平は飯付よりだゝてあつて
 けしきゝたてゝうけり
 太ねのまきや
 あーさのひざをたれてなぐと
 けくさあうへりてふしつゝむ

苗 井 萱 小 大板

完平ねぬ時うたてまつけ
けりてまつまつけ
あふのひどりわられてぞこころ
けりてまつまつけ

上杉 三橋 美和 子
秋の草白く石鹼の
泡つぶのけはひ幽か
に花つけてけり

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

香坂 伊藤 綾子
秋の草白く石鹼の
泡つぶのけはひ幽か
に花つけてけり

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

ゆめ 増山 千恵子
星繁愁 畫熱
露重 覺荷 香
星繁愁 畫熱
露重 覺荷 香

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

翠 中 白鳥 直子
星繁愁 畫熱
露重 覺荷 香
星繁愁 畫熱
露重 覺荷 香

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

結納として一萬の寶玉をおせめた
箱を要求していたから——知ること
ができた。藤太郎はそうと知って
すっかり氣落ちして家に歸った。

基礎コース

千間	教室	初	段	氏名 (姓)	相磯 亜貴乃	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

心	教室	二	段	氏名 (姓)	木林 山 亮 希	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

長々	教室	三	段	氏名 (姓)	山中 唯 名	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

水 茎	教室	四	段	氏名 (姓)	辰 己 望 雲	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

大 庭	教室	五	段	氏名 (姓)	内 山 恵 美 子	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

美 徳	教室	初	段	氏名 (姓)	原 礼 奈	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

真 紅	教室	二	段	氏名 (姓)	伏 島 三 栄 子	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

プ ラ	教室	三	段	氏名 (姓)	高 橋 久 美 子	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

香 月	教室	四	段	氏名 (姓)	齊 藤 彩	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

群 青	教室	五	段	氏名 (姓)	小 林 留 美 子	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

和	教室	初	段	氏名 (姓)	風 間 直 子	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

書 学	教室	初	段	氏名 (姓)	佐 藤 千 佳 子	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

山 田	教室	二	段	氏名 (姓)	春 山 容 子	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

小 出	教室	四	段	氏名 (姓)	櫻 井 雅 子	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

海 里	教室	五	段	氏名 (姓)	上 代 愛	級
日本の北から南までの気候を合わせ持つ 山岳島であり、亜熱帯から亜寒帯までの 植物の垂直分布がみられる。						

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
大阪 地区	氏名 (姓・名) 小池 洋子 3 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
六花 地区	氏名 (姓・名) 三村 莉杏 3 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
大庭 地区	氏名 (姓・名) 藤井 朋子 3 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
書学 地区	氏名 (姓・名) 富山 麻衣子 4 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
新加 地区	氏名 (姓・名) 石井 ゆか 4 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
櫻越 地区	氏名 (姓・名) 河原 和子 4 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
佳心 地区	氏名 (姓・名) 林 里美 5 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
山田 地区	氏名 (姓・名) 押切 由里 5 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
東御 地区	氏名 (姓・名) 渡邊 祥苑 5 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
基通 地区	氏名 (姓・名) 野村 明美 1 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
加西 地区	氏名 (姓・名) 小田 朱莉 1 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
泉の 地区	氏名 (姓・名) 宮嶋 光行 1 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
桜塚 地区	氏名 (姓・名) 永井 智依世 1 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
和 地区	氏名 (姓・名) 石田 明子 1 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
書学 地区	氏名 (姓・名) 丸山 加央 2 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
福岡 地区	氏名 (姓・名) 宮下 いずみ 2 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
友翠 地区	氏名 (姓・名) 池田 康範 2 冊

立身出世、急流の滝を登った	
鯉が龍になった伝説から。	
天領 地区	氏名 (姓・名) 財津 千春 2 冊

春日	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			柳田寿子	デラウエア	ほおずき	
9	歳					

香港	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			久本和樹	デラウエア	ほおずき	
8	歳					

春水	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			伊達宏子	デラウエア	ほおずき	
8	歳					

そら	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			橋本絵莉	デラウエア	ほおずき	
7	歳					

びわ	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			小畑仁美	デラウエア	ほおずき	
基6	歳					

山田	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			見田恵	デラウエア	ほおずき	
6	歳					

草香	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			光家遥香	デラウエア	ほおずき	
10	歳					

MM	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			大槌英子	デラウエア	ほおずき	
9	歳					

書学	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			太田麻里	デラウエア	ほおずき	
8	歳					

高崎	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			青木美恵子	デラウエア	ほおずき	
7	歳					

里香	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			出井貴子	デラウエア	ほおずき	
6	歳					

大楠	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			安田真由美	デラウエア	ほおずき	
6	歳					

詠雪	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			中井好美	デラウエア	ほおずき	
10	歳					

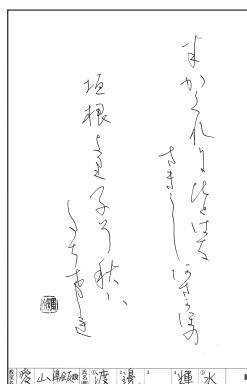
セン	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			佐藤佐知子	デラウエア	ほおずき	
9	歳					

泉の	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			藤本貴子	デラウエア	ほおずき	
8	歳					

あさ	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			福山侑里	デラウエア	ほおずき	
7	歳					

書学	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			和栗身季	デラウエア	ほおずき	
7	歳					

野菊	教室	段	氏名 (姓・名)	秋涼	唐辛子	阿波踊
			村田佳奈子	デラウエア	ほおずき	
6	歳					

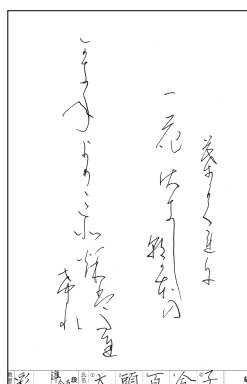


関口恵美子

延命十句観音経
觀世音南無佛与佛有因与佛
有縁佛法僧縁常樂我淨朝念
觀世音暮念觀世音念念從心
起念念不離心
為心願成就
関口恵美子敬写

安部 寿子

摩訶般若波羅蜜多心經
觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五
蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不
異色色即是空空即是色受想行識亦復如
是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨
不增不減是故空中无色无受想行識无眼
耳鼻舌身意无色聲香味觸法无眼界乃至
无意識界无无明亦无无明盡乃至无老死
亦无老死盡无苦集滅道无智亦无得以无
所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心无
罣礙无罣礙故无有恐怖遠離一切顛倒夢
想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多故

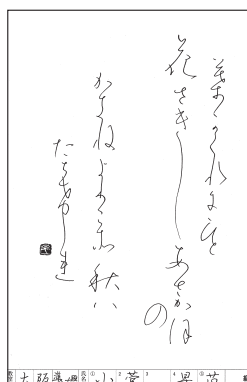


大重 寿子

延命十句観音経
觀世音南無佛与佛有因与佛
有縁佛法僧縁常樂我淨朝念
觀世音暮念觀世音念念從心
起念念不離心
為心願成就
大重 寿子敬写

高橋 和泉

摩訶般若波羅蜜多心經
觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五
蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不
異色色即是空空即是色受想行識亦復如
是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨
不增不減是故空中无色无受想行識无眼
耳鼻舌身意无色聲香味觸法无眼界乃至
无意識界无无明亦无无明盡乃至无老死
亦无老死盡无苦集滅道无智亦无得以无
所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心无
罣礙无罣礙故无有恐怖遠離一切顛倒夢
想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多故

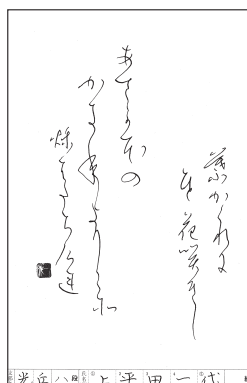


田島由美子

延命十句観音経
觀世音南無佛与佛有因与佛
有縁佛法僧縁常樂我淨朝念
觀世音暮念觀世音念念從心
起念念不離心
為世界平和
田島由美子敬写

松田しのぶ

摩訶般若波羅蜜多心經
觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五
蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不
異色色即是空空即是色受想行識亦復如
是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨
不增不減是故空中无色无受想行識无眼
耳鼻舌身意无色聲香味觸法无眼界乃至
无意識界无無明亦無無明盡乃至無老死
亦無老死盡無苦集滅道無智亦無得以無
所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心無
罣礙無罣礙故無有恐怖遠離一切顛倒夢
想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多故



小山田美恵

延命十句観音経
觀世音南無佛与佛有因与佛
有縁佛法僧縁常樂我淨朝念
觀世音暮念觀世音念念從心
起念念不離心
為世界平和
小山田美恵敬写

梅木 彩舟

摩訶般若波羅蜜多心經
觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五
蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不
異色色即是空空即是色受想行識亦復如
是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨
不增不減是故空中无色无受想行識无眼
耳鼻舌身意无色聲香味觸法无眼界乃至
无意識界无無明亦無無明盡乃至無老死
亦無老死盡無苦集滅道無智亦無得以無
所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心無
罣礙無罣礙故無有恐怖遠離一切顛倒夢
想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多故

古式泳法を体験しよう

武芸の一つとして発展し、水を踏むように足を動かかし、両手を自由に使える日本泳法を身につけます。

日時 八月六日(木) 午後二時～三時半

場所 城南体育館 屋内プール

講師 太刀川進氏(古式泳法研究家)

費用 無料

※受講者には後日修了証を発行します

申込み 熊本市市民課(三四一五六七八)

若田 千尋

古式泳法を体験しよう

武芸の一つとして発展し、水を踏むように足を動かかし、両手を自由に使える日本泳法を身につけます。

日時 八月六日(木) 午後二時～三時半

場所 城南体育館 屋内プール

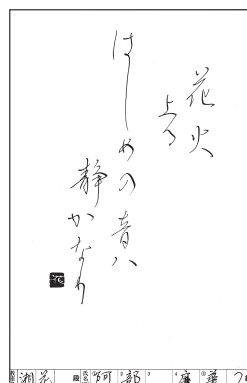
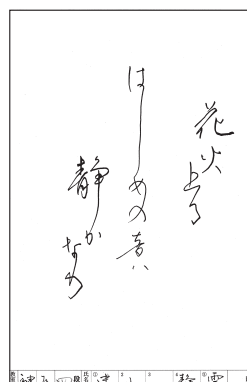
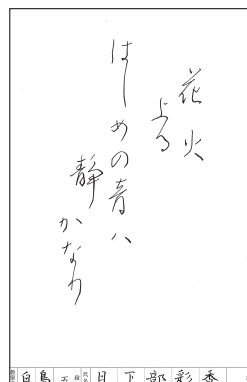
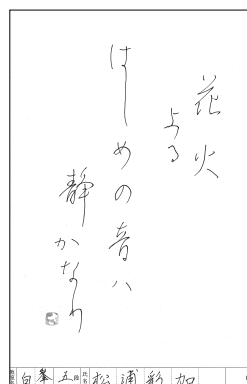
講師 太刀川進氏(古式泳法研究家)

費用 無料

※受講者には後日修了証を発行します

申込み 熊本市市民課(三四一五六七八)

峯岸 貴子



古式泳法を体験しよう

武芸の一つとして発展し、水を踏むように足を動かかし、両手を自由に使える日本泳法を身につけます。

日時 八月六日(木) 午後二時～三時半

場所 城南体育館 屋内プール

講師 太刀川進氏(古式泳法研究家)

費用 無料

※受講者には後日修了証を発行します

申込み 熊本市市民課(三四一五六七八)

野口 翠隄

古式泳法を体験しよう

武芸の一つとして発展し、水を踏むように足を動かかし、両手を自由に使える日本泳法を身につけます。

日時 八月六日(木) 午後二時～三時半

場所 城南体育館 屋内プール

講師 太刀川進氏(古式泳法研究家)

費用 無料

※受講者には後日修了証を発行します

申込み 熊本市市民課(三四一五六七八)

越川 晴美

恐竜の化石を発掘しよう!

約1億2千万年前の白垩紀前期の石を割り、発掘体験をします。

日時 8月7日(金)～10日(月) 1日2回開催(各回30名)
10:00～11:00
13:00～14:00

開催場所 恐竜の国発掘ひろば

費用 大人 1,000円
小学生以下 500円

持ち物 軍手、ゴーグル(お持ちの方)
サンダル履きは不可

申込み 勝川市産業推進部 (電話 65-7890)

小林留美子

古式泳法を体験しよう

武芸の一つとして発展し、水を踏むように足を動かかし、両手を自由に使える日本泳法を身につけます。

日時 八月六日(木) 午後二時～三時半

場所 城南体育館 屋内プール

講師 太刀川進氏(古式泳法研究家)

費用 無料

※受講者には後日修了証を発行します

申込み 熊本市市民課(三四一五六七八)

岡本 美穂

菅原奈未様 佐野市寺久保五五四 朝野峻一 3270101	宇都宮市本町一八 菅原奈未様
---------------------------------------	-------------------

学者、高僧の書といえども、古来傑出したものは、その根底において書法や伝統に立脚して、それを鍛錬し、それを超越して、学と徳とを輝かしたものが多く、大雅も良寛も、山陽も寂庵も、みなそうであった。

恐竜の化石を発掘しよう!

約1億2千万年前の白亜紀前期の石を割り、発掘体験をします。

日時 8月7日(金)~10日(月)
1日2回開催(各回30名)
10:00~11:00
13:00~14:00

開催場所 恐竜の国発掘ひろば

費用 大人 1,000円
小学生以下 500円

持ち物 軍手、ゴーグル(お持ちの方)
サンダル履きは不可

申込み 勝川市産業推進部
(電話 65-7890)

堀越 淑子

堀越 淑子

菅原奈未様 佐野市寺久保五五四 朝野峻一 3270101	宇都宮市本町一八 菅原奈未様
---------------------------------------	-------------------

学者、高僧の書といえども、古来傑出したものは、その根底において書法や伝統に立脚して、それを鍛錬し、それを超越して、学と徳とを輝かしたものが多く、大雅も良寛も、山陽も寂庵も、みなそうであった。

恐竜の化石を発掘しよう!

約1億2千万年前の白亜紀前期の石を割り、発掘体験をします。

日時 8月7日(金)~10日(月)
1日2回開催(各回30名)
10:00~11:00
13:00~14:00

開催場所 恐竜の国発掘ひろば

費用 大人 1,000円
小学生以下 500円

持ち物 軍手、ゴーグル(お持ちの方)
サンダル履きは不可

申込み 勝川市産業推進部
(電話 65-7890)

島田 真弓

島田 真弓

菅原奈未様 佐野市寺久保五五四 朝野峻一 3270101	宇都宮市本町一八 菅原奈未様
---------------------------------------	-------------------

学者、高僧の書といえども、古来傑出したものは、その根底において書法や伝統に立脚して、それを鍛錬し、それを超越して、学と徳とを輝かしたものが多く、大雅も良寛も、山陽も寂庵も、みなそうであった。

菅原奈未様 佐野市寺久保五五四 朝野峻一 3270101	宇都宮市本町一八 菅原奈未様
---------------------------------------	-------------------

学者、高僧の書といえども、古来傑出したものは、その根底において書法や伝統に立脚して、それを鍛錬し、それを超越して、学と徳とを輝かしたものが多く、大雅も良寛も、山陽も寂庵も、みなそうであった。

恐竜の化石を発掘しよう!

約1億2千万年前の白亜紀前期の石を割り、発掘体験をします。

日時 8月7日(金)~10日(月)
1日2回開催(各回30名)
10:00~11:00
13:00~14:00

開催場所 恐竜の国発掘ひろば

費用 大人 1,000円
小学生以下 500円

持ち物 軍手、ゴーグル(お持ちの方)
サンダル履きは不可

申込み 勝川市産業推進部
(電話 65-7890)

渡部 順子

渡部 順子

菅原奈未様 佐野市寺久保五五四 朝野峻一 3270101	宇都宮市本町一八 菅原奈未様
---------------------------------------	-------------------

学者、高僧の書といえども、古来傑出したものは、その根底において書法や伝統に立脚して、それを鍛錬し、それを超越して、学と徳とを輝かしたものが多く、大雅も良寛も、山陽も寂庵も、みなそうであった。

菅原奈未様 佐野市寺久保五五四 朝野峻一 3270101	宇都宮市本町一八 菅原奈未様
---------------------------------------	-------------------

学者、高僧の書といえども、古来傑出したものは、その根底において書法や伝統に立脚して、それを鍛錬し、それを超越して、学と徳とを輝かしたものが多く、大雅も良寛も、山陽も寂庵も、みなそうであった。
